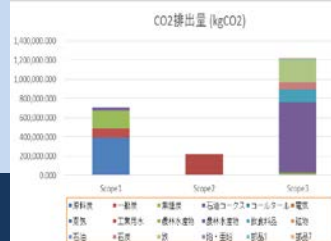


CO₂見える化ソフトウェアの開発

～ 企業の地球温暖化対策への取り組みを支援します ～



研究期間 | 平成25～26年度[開発研究]

研究開発のきっかけ

- ◆ 地球温暖化が問題となる中、企業活動から日常生活まで様々な場面でCO₂削減が求められています。
- ◆ 企業は、自社の製造工程だけでなく、原材料調達から廃棄処分まで、製品の一生涯のCO₂排出量に関わることが求められるようになってきました。
- ◆ 産業部門からのCO₂排出量が多い広島県では、第2次広島県地球温暖化防止地域計画を作成し、CO₂排出量の見える化、削減を進めています。

研究成果の概要

- ◆ 県内の自動車関連産業に対応したLCA(ライフサイクルアセスメント)導入に向け、原材料調達から廃棄処分までの『CO₂排出量を見える化』するソフトウェアを開発しました。
- ◆ 新しい省エネ設備を導入した場合に、CO₂排出量がどれだけ減るかシミュレーション計算できます。
- ◆ 市販のソフトウェアや外部委託に比べ、安く簡単に使用できます。
- ◆ 国内外の地球温暖化に関連する規格に対応しています。

膨大なデータ



研究成果の活用状況

- ◆ 自動車関連製造業を対象に、温暖化対策の啓発とソフトウェア使用法の支援を行っています。
- ◆ 支援中に明らかとなった課題点を整理して、企業の規模や状況に応じたノウハウを構築しています。
- ◆ 他の業種(リサイクル業など)のCO₂削減効果も計算できるように改良中です。

問い合わせ先 | 保健環境センター 総務企画部 | TEL 082-255-7131